

栃木市制 15 周年記念 第 14 回歌麿まつりの開催について**1. 目的**

江戸時代の浮世絵師 喜多川歌麿は、栃木市で大作「雪」・「月」・「花」を描いたとされており、ゆかりの地としてイベント等を実施することによって、喜多川歌麿と栃木市の関わりを市内外に広く周知するとともに、歴史文化都市としての蔵の街とちぎの賑わいを創出するために開催する。

2. 期間

令和 7 年 10 月 11 日(土)～19 日(日)

3. 場所

蔵の街とちぎ（蔵の街大通りを中心とした街中周辺）

4. 内容**(1) 歌麿道中**

日時：10 月 18 日（土）13 時 30 分～ ※雨天の場合は翌日に延期

場所：巴波川会場（塚田歴史伝説館付近）

(2) とちぎ歌丸シェ

日時：10 月 12 日（日）11 時～15 時

場所：美術館・文学館ひろば

※歌麿カウヒイや蔵の街細見販売、音楽ライブ、マルシェなど

(3) 各種団体による関連イベント**5. 主催**

歌麿を活かしたまちづくり協議会

6. 共催

栃木市・栃木市教育委員会

【問合せ先】

蔵の街課 蔵の街推進係

担当：藤澤・古橋

電話：0282-21-2573